本格ミニショップ

車 スポーツ用品 ペット…

〝夢の店〟を模型に

【今帰仁】今帰仁村立兼次小学校（上間賢治校長）の6年生26人が6月27日、図工の特設授業で〝夢のマイショップ〟の模型を作った。バイクや車、スポーツ用品、ペットなどさまざまな店が考案された。

夢のマイショップの模型を作る児童ら＝6月27日、今帰仁村立兼次小学校

今帰仁兼次小 特設授業、プロが助言

授業は、JCD（社団法人日本商環境設計家協会）の会員が学校に出向き、「デザインによる教育の手伝い」をする。JCD沖縄支部（平良玄峰支部長）の設立に伴い、県内での活動が本格的に始まり、2010年の沖縄市立美東小学校に続き2回目の試みとなる。

児童らは事前に作りたい店をスケッチし材料も考えた。材料はタイルやステンレスボード、布などプロが使う資材サンプルの提供を受けた。

児童たちは初め、JCD会員のアドバイスを受けながら作っていたが、途中から自主的に考え工夫しながら作業に没頭していた。最後に出来上がった作品を発表。カーショップの模型を作成した與那嶺明輝君は「壁や床などがイメージと違い難しかったが出来上がりは満足」と話した。

総評で、東京から来たインテリアデザイナーの新藤力さんは「デザインと言うと難しく聞こえるが、料理を作るのも全部デザイン。作り上げる喜びを知ってもらえたらうれしい」と語った。

6年担任の山城芳枝教諭は「子どもたちに造形の楽しさを知ってもらい、プロの設計士やデザイナーと触れ合うことで職業観を身に付けてもらえたらいい」と話した。

（新城孝博通信員）

（２０１２年７月１５日　２５面）

☆児童たちは、どのようなお店の模型を作り、材料は何を使ったかな？

☆あなたがお店を出すとすれば、どんなお店をオープンさせたいかな？

年　　組　名前